

令和7年 第5回

戸田市教育委員会定例会

令和7年5月22日

戸田市教育委員会

第5回教育委員会（定例会）次第

1 開会

2 前回の会議録の承認

3 教育委員提案 別添 資料No.1のとおり

4 報告事項 別添 資料No.2のとおり

5 議事

ページ

(1) 専決処理事項の報告

報告第 3号 戸田市海外留学奨学資金等受給者選考委員会委員の委嘱について

【秘密会】…………… 1

(2) 議案

議案第18号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係規程の整理に関する規程（案）に

ついて…………… 7

議案第19号 令和7年度一般会計（教育委員会関係）6月補正予算（案）について

【秘密会】…………… 10

6 その他

(1) 次回の教育委員会の日程（案）

令和7年6月18日（水）午前9時30分～

(2) その他

7 閉 会

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係規程の整理に関する規程
(案)

(戸田市教育委員会学校教育功労者表彰等に関する規程の一部改正)

第1条 戸田市教育委員会学校教育功労者表彰等に関する規程(平成20年教育委員会訓令第4号)の一部を次のように改正する。

第9条中「禁錮」を「拘禁刑」に改める。

(戸田市教育委員会教職員表彰規程の一部改正)

第2条 戸田市教育委員会教職員表彰規程(平成20年教育委員会訓令第5号)の一部を次のように改正する。

第9条中「禁錮」を「拘禁刑」に改める。

附 則

この訓令は、令和7年6月1日から施行する。

戸田市教育委員会学校教育功労者表彰等に関する規程（第1条関係）新旧対照表

改正前	改正後(案)
<p>第1条～第8条（略） （返還） 第9条 表彰を受けた者が、<u>禁錮</u>以上の刑に処せられたときは、 表彰状を返還させるものとする。 第10条～第12条（略） 附則（略） 様式（略）</p>	<p>第1条～第8条（略） （返還） 第9条 表彰を受けた者が、<u>拘禁刑</u>以上の刑に処せられたときは、 表彰状を返還させるものとする。 第10条～第12条（略） 附則（略） 様式（略）</p>

戸田市教育委員会教職員表彰規程（第2条関係）新旧対照表

改正前	改正後(案)
<p>第1条～第8条（略） （返還）</p> <p>第9条 表彰を受けた者が、<u>禁錮</u>以上の刑に処せられ、又は懲戒処分により免職されたときは、表彰状を返還させるものとする。</p> <p>第10条・第11条（略） 附 則（略）</p> <p>様式（略）</p>	<p>第1条～第8条（略） （返還）</p> <p>第9条 表彰を受けた者が、<u>拘禁刑</u>以上の刑に処せられ、又は懲戒処分により免職されたときは、表彰状を返還させるものとする。</p> <p>第10条・第11条（略） 附 則（略） <u>附 則</u> <u>この訓令は、令和7年6月1日から施行する。</u></p> <p>様式（略）</p>

6月教育委員会関係【会議】日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	日					
2	月					
3	火					
4	水					
5	木					
6	金	戸田市小学校水泳実技伝達講習会	実技講習	15:00～16:30	ルネサンス北戸田	教育政策室
7	土					
8	日					
9	月					
10	火					
11	水					
12	木					
13	金					
14	土					
15	日					
16	月					
17	火	第1回戸田市総合的な 不登校対策会議	不登校対策に係る小・中及び関係機関連携のための会議	15:30-16:30	教育センター	教育政策室
18	水					
19	木					
20	金					
21	土					
22	日					
23	月					
24	火	セサミストリートカリキュラム 研修会	セサミカリキュラム担当者向け研修	15:00-16:30	教育センター	教育政策室
25	水					
26	木					
27	金	第2回難聴言語通級指導教室 入級支援委員会	難聴言語通級指導教室の入級に係る協議	15:00～16:30	教育センター	教育政策室
		第1回英語教育推進委員会	英語教育推進のための協議	15:00～16:30	教育センター	教育政策室
28	土					
29	日					
30	月					

6月教育委員会関係【会議】日程表

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
1	日	投網体験	漁師さんたちに教わりながら彩湖で投網の体験をしてみましょう	9:30～12:00	彩湖自然学習センター	生涯学習課
2	月	振替休業日	戸一小・喜沢小・芦原小			
3	火	運動会予備日	戸一小・喜沢小・芦原小			
4	水	ベビー体操講座④	キッズヨガ・バランスボールの体操教室を実施し、家族のふれあい養育を育む	10:00～11:30	新曽公民館	生涯学習課
		学総二市大会中心会期				
5	木	親子で楽しくリトミック！①	音楽を通して子どもの感性や表現力を育てる	①0歳児クラス 10:00～10:50 ②1歳～3歳児クラス 11:00～11:50	美笹公民館	生涯学習課
		学総二市大会中心会期				
6	金	米粉でつくるカフェ風マフィンとお菓子	コーンドックマフィン、クラッカー、ほうじ茶のスノーボールを作る	10:00～12:30	美笹公民館	生涯学習課
		韓国語講座(初級編)	ハングルとその発音、基本の会話を学ぶ	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
		通信陸上県大会(～8日)				
		学総水泳二市大会(～8日)	戸田スポーツセンター			
7	土	青山学院大学・戸田市連携講座	「江戸」情報から「首都」を考える	14:00～15:30	文化会館3階304会議室	生涯学習課
		スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	9:00～12:00	美笹公民館	生涯学習課
		おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	11:00～11:30	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		学総二市大会予備日				
8	日	おいでよ！ボードゲームの世界	「ごきぶりポーカー」「ワードバスケット」などのボードゲームの体験	13:00～16:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		学総二市大会予備日				
9	月					
10	火	学校公開日	笹目中			
11	水	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	11:00～11:30	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
12	木	親子で楽しくリトミック！②	音楽を通して子どもの感性や表現力を育てる	①0歳児クラス 10:00～10:50 ②1歳～3歳児クラス 11:00～11:50	美笹公民館	生涯学習課
		修学旅行(～14日)	喜沢中			
		学校公開日	学校公開日			
13	金	落語でお笑い	身近な公共施設である公民館で、日本の伝統芸能である「落語」を気軽に堪能します	13:30～15:00	新曽公民館	生涯学習課
		韓国語講座(初級編)	ハングルとその発音、基本の会話を学ぶ	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
		体育祭	戸田東中・笹目中			
14	土	スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談	13:00～16:00	下戸田公民館	生涯学習課
		おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		子供映画会	「ふしぎの国のアリス(ディズニーアニメ)」(73分)	10:30～12:00	中央図書館視聴覚室	生涯学習課
		学校公開日	戸田東小・喜沢小・新曽北小			
		修学旅行(～16日)	美笹中			

日	曜日	会議名	内 容	時 間	場 所	主管課
15	日	子ども体験ひろば「火おこしに ちょうせん！」	木と木をこすり合わせたときに起こる 摩擦熱を利用した火おこしに挑戦する	10:00～12:00	郷土博物館	生涯学習課
		スマホ・パソコン質問コーナー	パソコン・スマートフォン・タブレット等の 基本操作などの各種IT相談	13:00～16:00	新曽公民館	生涯学習課
		植物ウォッチング～絵手紙編	梅雨時の植物を観察して 絵手紙にしてみましょう	10:00～12:00	彩湖自然学習センター	生涯学習課
		修学旅行(～17日)	新曾中			
16	月	振替休業日	戸田東小・喜沢小・新曽北小			
		体育祭予備日	戸田東中			
17	火	体育祭予備日	笹目中			
18	水	史料から読みとく美笹地区の 歴史①	美笹地区にあった寺子屋の記録 -江戸時代末期から学校が始まるまで-	13:30～15:00	美笹公民館	生涯学習課
19	木	親子で楽しくリトミック!③	音楽を通して子どもの感性や表現力を育てる	①0歳児クラス 10:00～10:50 ②1歳～3歳児クラス 11:00～11:50	美笹公民館	生涯学習課
		学校公開日	笹目小			
20	金	韓国語講座(初級編)	ハングルとその発音、基本の会話を学ぶ	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
21	土	おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	15:30～16:00	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
		学校公開日	戸二小・新曽小・美谷本小・ 戸田南小・美女木小			
22	日	ウクレレ基礎講座①	ウクレレの基本を学んで、楽しくコードを弾く	10:00～11:30	美笹公民館	生涯学習課
23	月	振替休業日	戸二小・新曽小・美谷本小・ 戸田南小・美女木小			
		修学旅行(～25日)	笹目中			
24	火	絵本の読み聞かせ広場	絵本の読み聞かせ・紙芝居等	10:30～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
25	水	史料から読みとく美笹地区の 歴史②	美笹地区にあった寺子屋の記録 -江戸時代末期から学校が始まるまで-	13:30～15:00	美笹公民館	生涯学習課
		おはなし玉手箱	絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど	11:00～11:30	中央図書館 視聴覚室	生涯学習課
26	木	親子で楽しくリトミック!③	音楽を通して子どもの感性や表現力を育てる	①0歳児クラス 10:00～10:50 ②1歳～3歳児クラス 11:00～11:50	美笹公民館	生涯学習課
27	金	韓国語講座(初級編)	ハングルとその発音、基本の会話を学ぶ	10:00～11:30	下戸田公民館	生涯学習課
		みんなでパルるんひろば	前半は絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など 後半は保護者同士の交流や、保健師への相 談、司書への絵本の相談	10:30～11:30	あいパル3階 軽体育室	生涯学習課
28	土	大人のパルシアター	上映作品「自転車泥棒」	10:00～12:00	あいパル3階 ホール	生涯学習課
		学校公開日	笹目東小			
29	日	ウクレレ基礎講座②	ウクレレの基本を学んで、楽しくコードを弾く	10:00～11:30	美笹公民館	生涯学習課
		絵本カフェ ～絵本のちょっとした話～	絵本をテーマにおしゃべりを楽しむ (テーマ「シンデレラ」)	14:00～15:30	あいパル2階 キッチンスタジオ	生涯学習課
		外来種(アメリカザリガニ)につ いて学ぼう	ザリガニつりを通じて 外来種について学びましょう	10:00～12:00	彩湖自然 学習センター	生涯学習課
30	月	振替休業日	笹目東小			

教育委員提案

令和7年第5回教育委員会(定例会)

令和7年5月22日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

1 教育委員提案

ページ

- ① 学校行事のあり方について…………… 1
(教育政策室)

学校行事のあり方について

戸田市教育委員会
教育政策室

学習指導要領 特別活動

〔学校行事〕

1 目標

全校又は学年の児童（生徒）で協力し、よりよい学校生活を築くための**体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。**

2 内容

1の資質・能力を育成するため、すべての学年において、全校又は学年を単位として、次の各行事において、学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する**体験的な活動を行うこと**を通して、それぞれの学校行事の意義及び活動を行う上で必要となることについて理解し、主体的に考えて実践できるように指導する。

2 内容

- | | |
|----------------|----------------|
| (1) 儀式的行事 | (2) 文化的行事 |
| (3) 健康安全・体育的行事 | (4) 旅行・集団宿泊的行事 |
| (5) 勤労生産・奉仕的行事 | |



3 内容の取扱い

児童（生徒）や学校、地域の状況に応じて、2に示す行事の種類ごとに、行事及びその内容を重点化するとともに、各行事の趣旨を生かした上で、行事間の関連や統合を図るなどの精選して実施すること。また、実施に当たっては、自然体験や社会体験などの体験活動を充実するとともに、体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、まとめたり、発表し合ったりするなどの事後の活動を充実すること。

学校行事

★学校行事のよいところ

- ①体験活動の充実
- ②集団への所属感や連帯感の高まり
- ③自己有用感の向上、他者の尊重
- ④役割を担う機会や協働する場の確保
- ⑤実践的な学習
- ⑥伝統や文化の理解
- ⑦学習成果の発表の場となる



▲学校行事の課題

- ①準備に時間がかかる
- ②指導に熱が入りすぎること、他のことが疎かになる
- ③授業時数の確保という制約の中で、学校生活全体のゆとりを維持することが難しくなる
- ④地域や保護者の願いがあるので、すぐには変えられない

学校行事

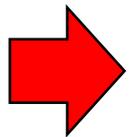
◆保護者や地域の願い

◆学校現場の思い



★課題解決の一つとして★

- ・コミュニティスクールで協議を行い、保護者や地域の願いと学校現場の思いの調和を図っている。
- ・校長会議のピアレビューでの情報共有により、各学校の行事に差が生じないようにバランスをとっている。



★学校行事のよいところと▲学校行事の課題を踏まえて、各学校では工夫した取組を進めている。

市内の取組例（運動会・体育祭）

【運動会・体育祭】

▶開催方法

- 午前開催、ブロック開催 等で実施
- ・熱中症の予防、暑さ対策



▶運営方法

- ・子供が主体となる行事、教科の学びを生かす行事となるようにしている。
- 例) 体育「表現」のダンスの振り付けを子供が考えて、教え合う。
司会等を子供が主体となっていく。



- ・PTAや地域・保護者ボランティアによる会場設営

市内の取組例（その他）

【持久走大会】

- ▶ 個々の距離の更新へ
順位やタイムを競う形式から個々の距離を伸ばす形式へ



【音楽会】

- ▶ 学年ごとの開催
感染症の感染リスクを軽減（開催時期も他の行事と重ならない中での実施）

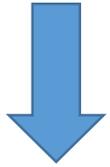
この他、卒業式などを中心に

「過度な練習時間を必要としない（授業時間内で完結）」

「学習指導要領に記載の内容」 行事運営を行っている

今後について

現状



- ▶限られた時数での準備・限られた時間での発表
- ▶各学校で行事の精選も進んでいる

今後さらに推進

- 目的を明確にし、計画的な行事設計
- より子供主体な学びの場や運営
- 持続可能なスケジュール・体制づくり
- インクルーシブで誰もが参加できる工夫

学校行事を今まで学んできたことを発揮する場として、子供一人ひとりが輝ける場にしていける。行事は、学校と家庭・地域をつなぐ重要な文化でもあるからこそ、「やりがい」と「負担」のバランスを検討しながら、今後もその在り方を模索していく。

報告事項

令和7年第5回教育委員会(定例会)

令和7年5月22日(木)

戸田市役所3階 教育委員室

1 報告事項

ページ

- ① 令和7年度市研究指定等委嘱校学校研究主題一覧について…………… 1
(教育政策室)
- ② 研究開発学校の取組について…………… 3
(教育政策室)
- ③ 令和7年度における教科書展示会の開催について…………… 4
(教育政策室)
- ④ 「人権講演会(家庭教育学級・市民大学講座)」の開催について…………… 5
(生涯学習課)
- ⑤ 戸田市立図書館の新たな取り組みについて…………… 6
(生涯学習課)
- ⑥ その他

令和7年度 市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧（小学校）

※網掛け＝今年度研究発表校

No	学校名	研究教科等	研究主題	研究委嘱機関	委嘱期間	新/続	R7発表予定日	発表予定年度	
								R8	R9
1	戸田市立戸田第一小学校	生活科 総合的な学習の時間	「のめりこむ」を通して、自己の可能性を引き出せる児童へ ～自分と身近な社会をつなげるPBL～	戸田市教育委員会	R5・6・7	継続3/3	11/12	—	—
2	戸田市立戸田第二小学校	全教育活動	誰一人取り残されない学校の創造 ～多層型でつくる個別最適な学びと支援～	戸田市教育委員会	R5・6・7	継続3/3	11/21	—	—
3	戸田市立新曽小学校	国語、算数、みらい学習科・生活科、体育	壊して創る新曽小の当たり前 ～子供が主語になるこれからの時代の教科指導とは～	戸田市教育委員会	R6・7・8	継続2/3	—	○	—
4	戸田市立美谷本小学校	全教科等	心豊かに学び合い、未来を拓く児童の育成 ～心を育てる学級経営 SEEPプロジェクト～	戸田市教育委員会	R5・6・7	継続3/3	1/28	—	—
5	戸田市立笹目小学校	全教科等	挑戦 自走 認め合い ～多様な学びを実現する教育活動の実践を通して～	戸田市教育委員会	R7・8・9	新規1/3	—	—	○
6	戸田市立戸田東小学校	全教科等	未来社会を創造する児童生徒の育成 ～小中9年間を見通した探究的な学習を充実させるために～	戸田市教育委員会	R7・8・9	新規1/3	—	—	○
7	戸田市立戸田南小学校	生活科 総合的な学習の時間	社会で生き抜く非認知能力の育成 ～ギミックー子供の感情が動かされる授業の工夫ーを通した手のひらサイズの授業改革～	戸田市教育委員会	R5・6・7	継続3/3	12/12	—	—
8	戸田市立喜沢小学校	全教科等	子供と大人の「したい」を実現する教育課程の編成 ～喜沢小学校に関わる全ての人考える「私は何をしに学校へ？」～	戸田市教育委員会	R7・8	新規1/2	—	○	—
9	戸田市立笹目東小学校	全教科等	実社会で生きて働く力（コンピテンシー）の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの創造～	戸田市教育委員会	R6・7・8	継続2/3	—	○	—
10	戸田市立新曽北小学校	特別活動	考動力 ～課題発見力、協働力の育成を目指して～	戸田市教育委員会	R6・7・8	継続2/3	—	○	—
11	戸田市立美女木小学校	全教科等	一人ひとりのまなび×協働×ホンモノ＝わくわく！ ～対話でつくる関係性～	戸田市教育委員会	R5・6・7	継続3/3	12/16	—	—
12	戸田市立芦原小学校	生活科 総合的な学習の時間	「挑戦する学び」 ～試行錯誤を通した挑戦する姿勢の育成～	戸田市教育委員会	R6・7・8	継続2/3	—	○	—
						発表校数	5	5	2

令和7年度 市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧（中学校）

※網掛け＝今年度研究発表校

No	学校名	研究教科等	研究主題	研究委嘱機関	委嘱期間	新/続	R7発表 予定日	発表予定年度	
								R8	R9
1	戸田市立 戸田中学校	全教科等	「自走・貢献・挑戦」を通した自ら人生を切り拓く生徒の育成 ～PBL・STEAMによる縦と横の「つながり」を軸にした実践～	戸田市教育委員会	R7・8・9	新規1/3	—	—	○
2	戸田市立 戸田東中学校	全教科等	未来社会を創造する児童生徒の育成 ～小中学校9年間の協働的・探究的な学びの充実を目指して～	戸田市教育委員会	R7・8・9	新規1/3	—	—	○
3	戸田市立 美笹中学校	全教科等	社会で活躍する人材の育成 ～生徒の主体的な学びの実現～	戸田市教育委員会	R5・6・7	継続3/3	1/20	—	—
4	戸田市立 喜沢中学校	全教科等	「ウェルビーイングを実現し、他者と協働する力を身に付けた生徒の育成」 ～他者と関わりながら、共に学び人間性を涵養する学級経営と授業づくり～	戸田市教育委員会	R7・8・9	新規1/3	—	—	○
5	戸田市立 新曽中学校	全教科等	主体的に学び、行動する生徒の育成 ～教科指導における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～	戸田市教育委員会	R6・7・8	継続2/3	—	○	—
6	戸田市立 笹目中学校	全教科等	学び続ける生徒の育成を目指して ～“Study”から“Learn”へ～	戸田市教育委員会	R7・8・9	新規1/3	—	—	○
発表校数							1	1	4

その他に行われる研究一覧

No	学校名	研究教科等	研究主題	研究委嘱機関	委嘱期間	新/続	R7発表 予定日	発表予定年度	
								R8	R9
1	美谷本小・喜沢小 ・美女木小・美笹中	各教科等	各教科等の目標・内容の構造化を行い、単元ベースの授業づくり 多層的な支援システムの導入、特別の教育課程の編成	文部科学省	R7・8・9・10	新規1/4	—	—	—

研究開発学校の取組（令和7～令和10年度）報告事項

研究開発学校とは

教育課程の基準の改善に資する実証的資料を得るため、学習指導要領等現行の教育課程の基準によらない教育課程の編成実施を認め、新しい教育課程、指導方法等について開発を行う制度

【根拠法令】学校教育法施行規則 第55条（小）、第79条（中）

戸田市における課題の所在

教師の授業づくりについて

- 子供を主語とする学びが求められる中、指導方法や学習法に意識が向き、教師の子供観や教材観が希薄なまま授業づくりが行われていないか。
- ICTを使いこなし一見活動しているように見えるが学びの浅い授業が見られないか。

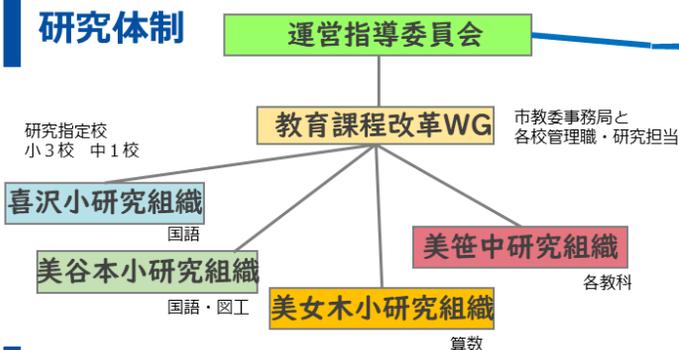
現在の学級について

- 通常学級における特別な教育的支援を必要とする児童生徒、不登校児童生徒、外国籍の児童生徒等が増加。
- 多様な背景を有する児童生徒を前提にインクルーシブな授業づくりを進めていくことが必要。

研究開発課題

全ての児童生徒が学びに向かい、深い学びを行うため、各教科等における重要で中核的な概念・方略を想定し、各教科等の目標・内容を大ぐりにして構造化して単元ベースでの授業づくりを構想するとともに、多層的な支援システム（RTI）を取り入れた授業改善、第3層の児童生徒に対する特別な教育課程の編成実施による多様性を包摂する教育課程、授業づくりの研究開発。

研究体制



運営指導委員会の構成

■ 研究全体の統括・成果の分析評価、各校へ指導助言

石井 英真	京都大学大学院教育学研究科 准教授
野口 晃菜	戸田市インクルーシブ教育戦略官、UNIVA理事
岩崎 貴紘	埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事
若村 健一	埼玉県教育局南部教育事務所教育支援担当指導主事

※敬称略

研究内容

各教科の目標・内容の構造化を行い、単元ベースの授業づくり

教育課程改革WG

- 各教科等の重要で中核的な概念や方略の位置付けや考え方を検討し、それに基づく単元計画等の作成モデルの検討・整理。
- 単元ベースの授業づくりのモデル検討。

各研究開発学校

- 各学校では、研究対象とする教科等を設定（まずは特定の教科について全校的に研究を行い、その後他教科に拡大）。
- 市教委伴走チームとともに、選択した教科における重要で中核的な概念や方略を想定しつつ、目標・内容の構造化を行い、指導計画や単元計画等の見直しを行う。
- 40分授業（中学校は45分授業）を前提に弾力的な教育課程、生み出した時間の活用について検討。
- 40分授業の試行実施や保護者等への説明などの準備。

多層的な支援システムの導入、特別な教育課程の編成

教育課程改革WG

- 特別な教育課程の編成、そのあり方について、具体的なカリキュラムのあり方、個別の指導計画等の作成について検討、研究を行う。
- データベースを活用したRTIについて各校への導入を支援

各研究開発学校

- 喜沢小以外については、PBSやMIMなどから実践を開始。データベースの活用も行いつつ、RTIに基づく授業づくりについて理解を深める。
- 喜沢小においてはこれまで進めてきたRTIに基づく授業改善の研究に継続的に取り組む。
- 特別な教育課程の編成・実施について児童生徒のニーズを調査しつつ、改革WGの方向性のもと希望する児童生徒がいる場合には具体的な検討に入る。

人権講演会

子どもの性暴力被害 ～トラウマの理解と対応～

性暴力は性別や年齢などにかかわらず、誰にでも起こりうる暴力です。特に被害者が子どもである場合、自分に起こっていることの意味が分からず、長期化・深刻化しがちです。子どもの性暴力被害の実態や適切な対応について学び、子どもたちを守るためにできることを考えます。

講師

武蔵野大学名誉教授
藤森 和美 氏



《プロフィール》

1993年の北海道南西沖地震を体験し、災害を体験した子どもたちのケアに取り組み、その後の阪神・淡路大震災では教師向けの「介護介入ハンドブック」を兵庫県教育委員会に提供する。中越地震、東日本大震災においても被災地での心理的支援を継続している。

心の傷（トラウマ）をうける体験は、自然災害だけでなく、いじめや性的被害、家庭の不和、虐待など、子どもたちの生活の中に潜んでいることを提唱し、予防的教育啓発活動、臨床ならびに実証的研究に取り組んでいる。

また、犯罪や事故の被害者に対する心理的支援を実践しながら、心理支援の専門家養成にも力を入れ、被害者を取り巻くさまざまな関係組織のコラボレーションの必要性についても論じている。特に、子どもの事件事故被害後の緊急支援活動や、システム作りからチームの育成に積極的に関わっている。



日時 2025年7月12日(土) 14時～15時30分 (受付13時30分～)

場所 戸田市文化会館 301会議室

対象 市内在住・在勤・在学在園者、その保護者

定員 会場 60名(先着順)

※オンデマンド配信あり(講座終了後、市公式YouTubeに期間限定・申込者限定で動画を公開)

申込 申込フォーム(下記URL・二次元コード)・電話・メール

※6月2日(月)9時申込開始

<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/375/kyo-syogaigaku-jinkenkouenkai.html>



1. ブックポストの概要

図書館で借りた本の返却方法として、各図書館以外に、市内3駅に返却用のポストを設置している。
今回指定管理者の提案事業により、イオンモール北戸田に新たにブックポストを設置する。

2. ブックポストのデザインについて

中央図書館ロビーでお絵かきコーナーを設置して、来館者（園児・小学生等）に書いてもらった絵をブックポストの各面に使用する。

3. スケジュール

- デザイン募集
4月5日（土） 11時～12時 14時～15時
4月6日（日） 11時～12時 14時～15時

※両日で90名の参加者により、70作品が集まりました。
※指定管理者により、使用する絵を選別。できる限り多くの作品を使用できるように配慮する。

- ブックポスト準備（購入・塗装等） 4月～5月

- 設置 6月初旬予定



1. システム導入前の自習席の課題

自習席（中央図書館2F：115席）

- ・予約ができないため、確実に利用するためには朝から並ぶ必要があった。
- ・混雑時は並んでも満席で利用できないこともあった。
- ・混雑状況は来館しないとわからなかった。

3. システム導入後の効果

- ・希望する日時の混雑状況を確認のうえ、お手持ちのスマホやパソコンから予約ができる。
- ・利用当日でも、リアルタイムで混雑状況をホームページで確認できる。
- ・来館して席取りしなくてよいので、計画的に利用することができる。
- ・試験前に発生する、学習席確保のための、開館前行列、トラブル等の解消が見込まれる。

2. 学習席利用までの流れ

予約なしで来館

予約なしで来館した場合は、図書館に設置された予約端末で、貸出券を使用して、その場で利用予約する。

WEB予約してから来館

スマホ・パソコン等を使用して、自宅等から予約。利用当日は、図書館の予約端末で、貸出券を利用し、開始処理をしてから使用する。



【戸田市立中央図書館】 AIカメラを活用した来館者分析によるサービス向上の取組

1. 調査概要

- 調査開始時期：令和7年4月1日
- 調査地点：中央図書館正面入り口
- カメラ設置場所：1階ロビー階段 ※正面玄関に向けてカメラを設置予定
- 使用機器：株式会社 GRooove（グルーブ）社のAIカメラ機器一式
- 参考情報：撮影された映像は、AI解析システムにより即時データ化されると同時に削除されるため、個人情報の収集はない。

2. 設置場所、カメラ、および分析資料のイメージ



- 日次で性別・年代別の来館者属性を把握しデータ化
- 把握したデータは即時インターネットで確認でき、かつダウンロード可能
- 週次・月次・年次での各種分析可能

3. 取得データの活用事例

【把握する情報】

- 週ごとの来館者の属性の推移の把握、特に新サービス導入後の来館者属性の変化
- イベント等と来館者の属性の関連性の把握
- 来館しているけど図書館の貸出サービスは利用しない方々の属性の把握

【活用例】

- 来館者属性に合った選書やサービスの検討
- 来館者の動向に合わせた適切なタイミングでの展示企画、イベント企画の実施